

三陸沿岸道路 本吉気仙沼道路 鉄筋コンクリート函渠のひび割れ調査実施について

仙台河川国道事務所で整備中の三陸沿岸道路本吉気仙沼道路にある鉄筋コンクリート函渠(内空幅3.8m×内空高5.0m)において、ひび割れが発生したことから、下記のとおり対策にむけた調査を実施しますのでお知らせします。

1. 概要

対象の鉄筋コンクリート函渠(気仙沼市本吉町寺沢地内、内空幅 3.8m、内空高 5.0m、延長 80.5m)は、平成 23 年 6 月 20 日完成したところですが、計画どおりの盛土施工後に函渠頂版の下面(天井部)に軸方向のひび割れ(最大幅 0.7mm)が6ブロック中3ブロックに発生したものです。

2. 調査内容

函渠上の盛土を一部(掘削高 5m、掘削土量約 1 万 m³)撤去し、その際の函渠の部材のひずみや変位等を計測し損傷の程度を推測します。その結果をもとに補強等の対策について検討した上で、必要な対策を講じる予定です。

3. 調査スケジュール

- ・ 11 月 11 日：調査のための現地作業(市道迂回路造成)開始
- ・ 12 月初旬：調査計測、上載盛土撤去開始
- ・ 12 月下旬：調査計測、上載盛土撤去完了
- ・ 1 月下旬：調査結果、対応策とりまとめ完了

※調査状況によりスケジュールの変更もあります。

4. 迂回の御願い

調査期間中、函渠内の通行が出来なくなりますので、現地の案内に従い迂回路のご通行を御願いたします。

〈発表記者會：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、気仙沼記者クラブ〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131

副所長(改築担当) おおば よしゆき 大場 義行

設計課長 かわむら ひでひろ 川村 英弘



函渠現況写真



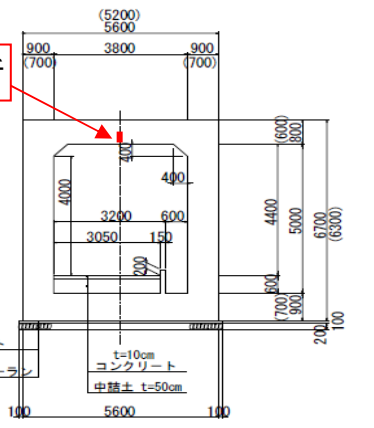
▲位置図

■ 鉄筋コンクリート函渠の概要

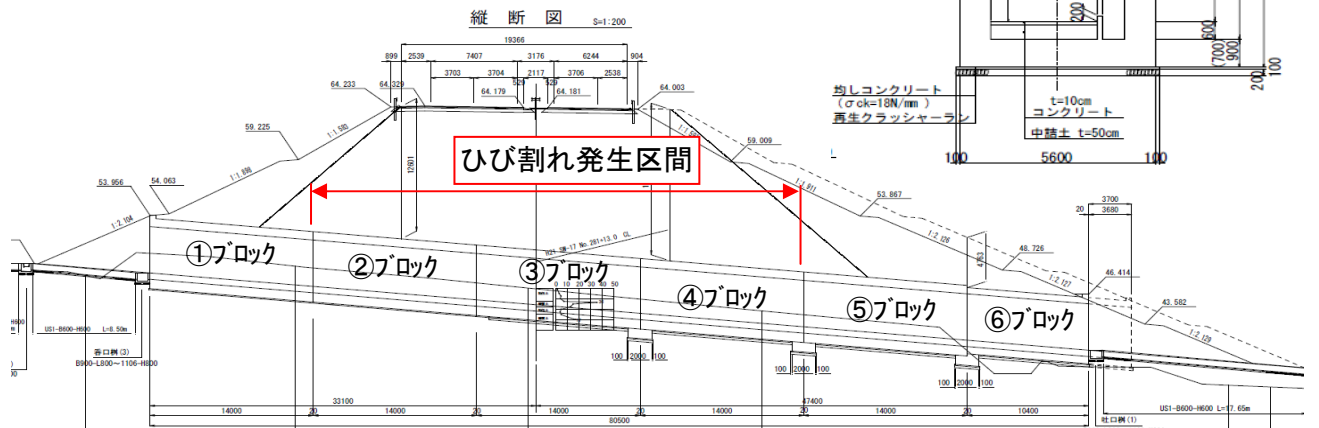
- ・設置位置 本吉気仙沼道路 (No.281+15.1)
- ・延 長 L=80.5m
- ・内空断面 W3.8m × H5.0m

断面図 S=1:100

ひび割れ発生箇所



ひび割れ発生区間



▲函渠側面図

■ 調査項目

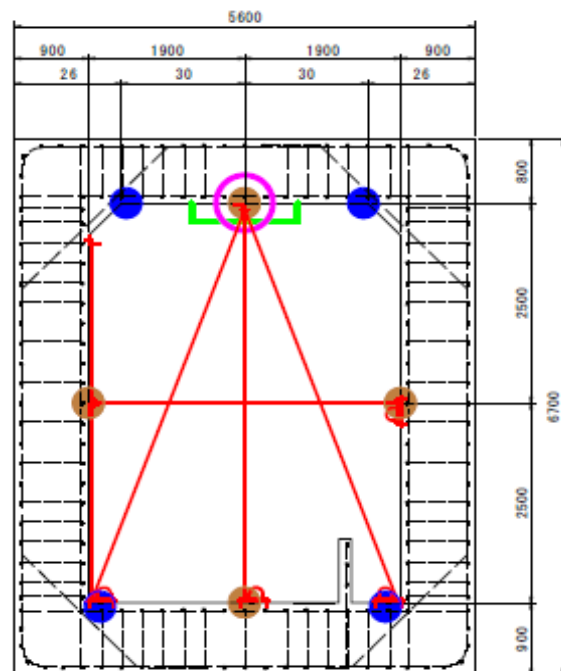
- ・ 鋼材のひずみ測定
- ・ コンクリートのひずみ測定
- ・ ひび割れ幅の測定
- ・ ひび割れの深さ調査
- ・ 内空断面の変化測定
- ・ 沈下量の測定

■ 調査に要する期間

- ・ 調査計測 : 約2ヶ月(準備含む)
- ・ とりまとめ、対応策検討 : 約1ヶ月

(凡例)

- 鋼材ひずみ測定
- コンクリートひずみ測定
- ひび割れ幅、深さ測定
- ひび割れを挟んだコンクリートのひずみ測定
- 内空断面の変化測定



▲ 計測位置図